

第9回ほほえみ俳句・川柳

～受賞者より喜びの声が寄せられました～

新年おめでとうございます。

大変ご丁寧な賞状と賞品、自由会様の「暖かい誠意」を感じました。

患者さん、利用者さんはもちろん、職員のみなさんのご多幸を祈ります。

日々良き日を。

なかなか思いつかなくて、今回は応募するのを諦めていたけど、スタッフの方が応援してくれたので、どうにか応募することができました。

ありがとうございました。

この度はお世話になりました。

幸運にも栄誉をいただき、昨日賞状と短冊、それに展示会場の写真まで添えてご丁寧にご送付くださいました。心から感謝申し上げます。他の方の作品も同封くださり、楽しませていただいております。

微笑ましい句が多く何度も何度もうなずいております。それから嬉しい副賞もありがとうございます。家族が喜んでくれて、家族内のポジションが少し上がった気配です。

今後の貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

この度は私の川柳を選んでいただきまして、本当にありがとうございました。

川柳の写真に賞状・・・そして副賞、何よりの品を送って頂いて、心よりお礼申し上げます。あまりのお心遣いに感激して、筆をとりました。

お忙しい毎日だと存じますのに、温かなご対応でこちらの施設の雰囲気が伝わり、利用されている方々は幸せだなあと思いました。義母もこんな施設に預けたいと思います。

この度は本当にありがとうございました。

この句は昨年入院した時に、「ああ、早く退院してまた通所リハビリテーションに通いたいなあ。」と思った時にできた句です。受賞できてうれしいです。ありがとうございました。

昨日賞状届きました。わざわざ送っていただいて、ありがとうございます。

実は受賞した主人は昨年亡くなりまして・・・、それなのにこうやって送ってくれるなんて。

早速短冊は仏壇に供えました。きっと喜んでいると思います。本当にありがとうございました。